



皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?

「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。

今回の質問はこちら。

ペンネーム: 三浦大和 さん からの質問
ひょうもんとかげもどきのことをききたい

ご質問、ありがとうございます。

ヒョウモントカゲモドキというのは、「ヒョウのような模様を持つ、トカゲに似ている動物」という意味で名前がつけられたヤモリの仲間です。当園では爬虫類館で飼育されています。



小さいヒョウモントカゲモドキですが、実はとても可愛い生き物です。例えば、元気で栄養満点に暮らしているとプリッと太くなるしば。



それから、他のヤモリと違いまぶたがあるのも特徴です。

野生のヒョウモントカゲモドキは、乾燥した岩場など砂漠地帯で暮らしています。夜行性で夕方から活動し始め、昆虫や小動物を食べます。動物園ではコオロギをエサとしてあげていますが、ピンセットで顔の前までもっていくとパクッと食いついてくれます。



そのほか、掃除の時にひょこっと顔を出したり、コオロギの音に誘われて寄って来たりと、可愛い仕草にもとても癒されます。

体が小さく、隠れるのも上手なヒョウモントカゲモドキですが、展示場の前に行ってみたら、ぜひどこにいるか探してみてくださいね。